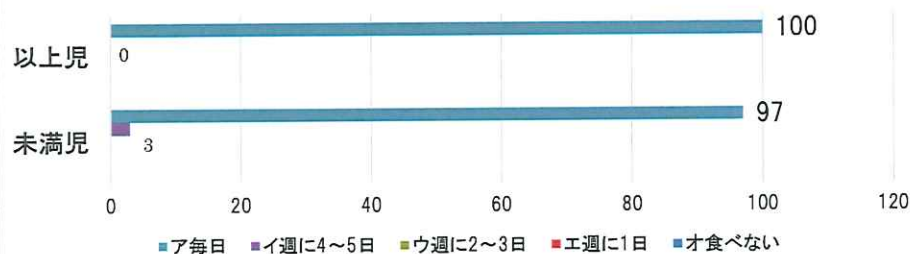


5月にご協力いただいたアンケートの結果です。

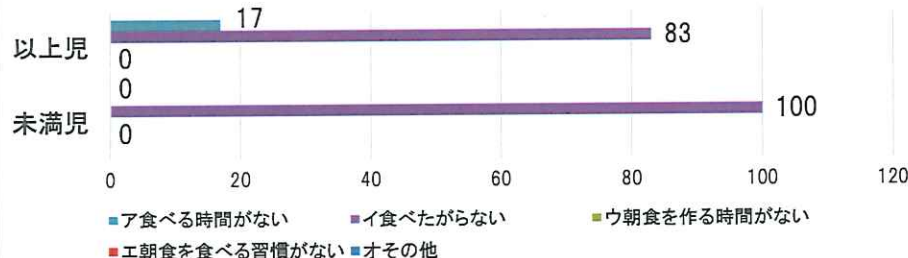
食事に関する調査の集計

1、 朝食について

(1)朝食はどのくらいの頻度で食べていますか



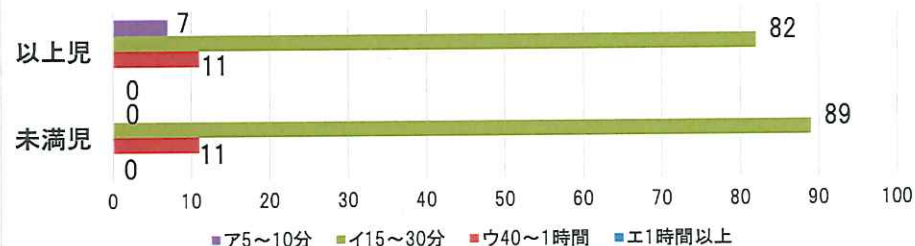
(2)朝食を食べないときの理由は何ですか



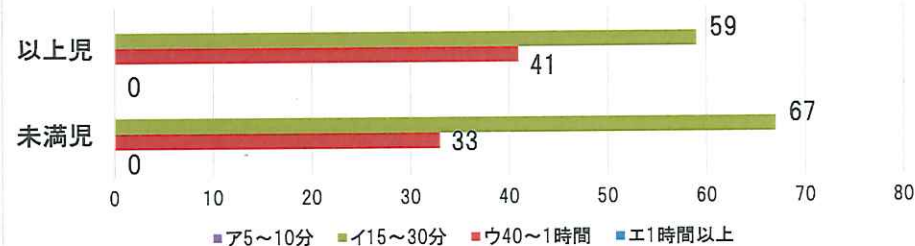
(3) 食欲がないときの工夫はどうしていますか

- 1位 食べやすいものを出す
- 2位 好きなものを出す
- 3位 水分だけはとるようにしている
- 4位 子どもに食べたいものを聞く
- 5位 無理に食べさせない

(4)朝食、夕食にかける時間はどれくらいですか(朝食)



(4)朝食、夕食にかける時間はどれくらいですか(夕食)

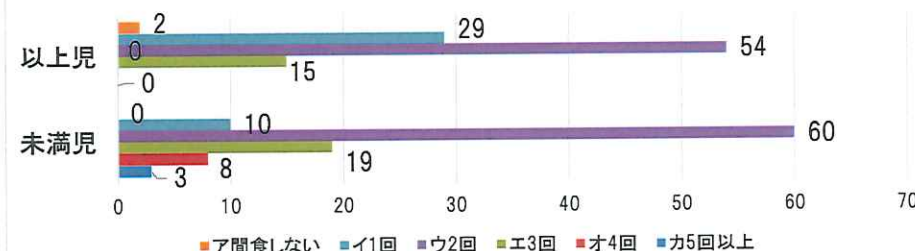


(5) 家では球状の食物はどの様な形状で食卓に出していますか

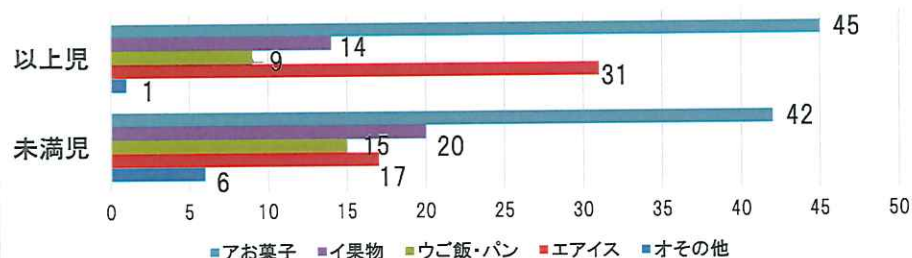
- 1位 食べやすい大きさに切る
- 2位 そのまま出す
- 3位 近くで見守る
- 4位 そのままをみせてから切る

2、 おやつについて

(1)休日にどのくらい間食をしますか

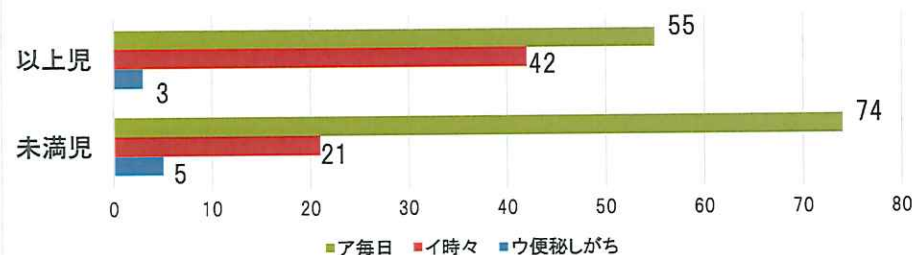


(2)休日に間食するときは主にどんなものを食べていますか



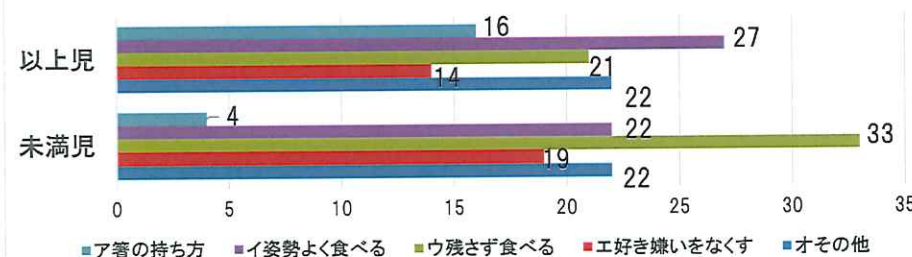
3、 排便について

排便の状況はいかがですか



4、 食事のマナーについて

心掛けている食事のマナーはありますか



考察

<朝食、排便について>

毎日、朝食をとっているご家庭がほとんどでした。

『食べる時間がない』『食べたがらない』の理由で朝食を抜くのではなく、生活リズムを見直し、最低でも起きてから30分経っての朝食時間を心掛けて下さい。

《**早寝、早起き、朝ご飯**》を意識しましょう。よいリズムができて、毎日の排便にも繋がります。

<食事にかかる時間、おやつについて>

朝食、夕食共に15分~30分が多く、十分な時間であると思います。

1時間以上ともなると、だらだら食べる習慣が身につけてしまいますので、集中して食事ができる環境にしましょう。

おやつのお時間もできるだけ決めて、ご飯に影響が出ないようにしましょう。おにぎりやパンを捕食として、**エネルギーを上げることも幼児期では大切です。**

<球状のものの出し方、マナーについて>

『食べやすい大きさに切る』と、気を付けているご家庭が多かったです。

園でも誤嚥の危険がないよう、小さく切る、潰す等の工夫をして5mm以上ある球状のものはそのまま提供することはしていません。

『そのまま出す』というご家庭は、大きなものを子どものひと口でかじり取らせるといった理由でした。離乳期からの応用となり、**自分のひと口を知る**安全な食べ方です。

ご家庭で、よく見守りながら★丸かじり★にチャレンジしてみてください！

~最後に~

子どもたちへ**「食べることの楽しさ、大切さ」**を伝えましょう。できるだけ家族で食卓を囲むことが**「楽しく食事をする」「見守る」「マナーを教える」**と、すべてに繋がる大切な時間となります。心と体の健やかな成長のために心掛けてあげてください。

要望欄に多くのあたたかいお言葉を頂き、ありがとうございました。**「食」**の大切さをこれからも基本にしながら給食作りを行ってまいります。

お忙しい中でのアンケートの協力をありがとうございました。

今後の参考にさせていただきます。

R5.7月